

■ 利用案内

環境アーカイブズの公開資料は、以下の手続きにしたがってどなたでも閲覧することができます。

◆ 利用時間 平日 9:00～16:30

- * 土日祝日および大学が定めた休業日は、閉室となります（ホームページでご確認下さい）。
- * 資料請求および複写請求は、16:00までとなります。
- * ご利用の資料は、16:20までにご返却下さい。

◆ 入室手続き 事前予約（メール・電話）＋「閲覧票」記入（来室時）

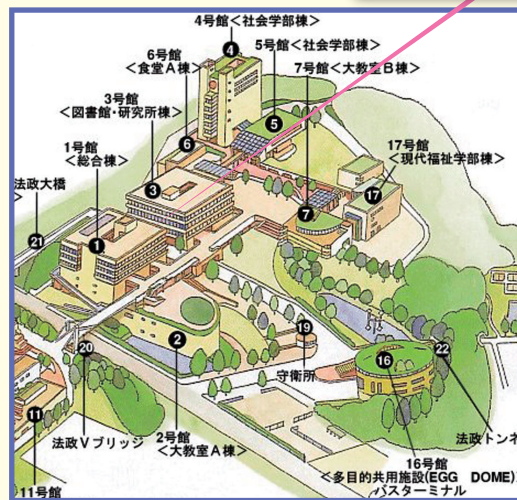
- * 閲覧・見学をご希望の方は、事前に電話もしくはメールにて、来室日時をご予約下さい。閲覧希望の場合は、予約の際に、① 受入番号、② 資料群名、③ ファイル番号、④ ファイル名をお伝え下さい。資料請求は一度に10点まで可能です。
- * 来室時には、受付で「閲覧票」および「利用申込票」をご記入のうえ、身分証をご提示下さい。
- * 飲食物の持ち込み、携帯電話の使用は、お断りしております。
- * 貴重品以外の手荷物はすべて、ロッカーにお入れ下さい。

◆ 資料の閲覧・複写に関する手続き

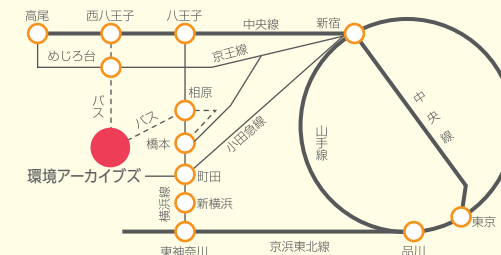
- ① 資料はすべて閉架式です。なお、出納の際、個人情報の審査に時間を要することがあるため、予約なしでの来室の場合、資料をすぐに閲覧できない可能性があります。来室の際は、必ず事前にご予約ください。
- * 資料目録は、ホームページおよび当室備付のファイルにてご覧いただけます。
- ② 資料は、室内サービスコーナー（PC席および閲覧テーブル）でご利用下さい。
- * 原則として利用者による資料の室外持ち出しはできません。但し、本学教員による視聴覚資料の授業利用の場合など、用途によっては貸出を認める場合もあります。前日までに希望資料をご予約ください。
- ③ 文書資料については、室内のコピー機による複写のほか、ご持参のデジタルカメラ（ないしスキャナー）による撮影・使用が可能です。またスタッフへの複写依頼も承っております。
- * 複写の際は、受付で所定の申込用紙をご記入下さい。
- * セルフコピーおよびデジカメ自写の場合1枚10円、複写依頼の場合1枚40円、いずれも法政大学の証紙による当日支払いとなります（詳細はスタッフがご案内いたします）。

■ アクセス

【校内案内図】



【交通案内】



京王線／新宿駅から準特急で38分、めじろ台下車、バスで約10分。
JR線／中央線、新宿駅から特別快速で42分、西八王子駅下車、
バスで約22分。
横浜線／東神奈川駅から46分、相原駅下車、バスで約13分。
上記各バスにより終点「法政大学」で下車。

法政大学 大原社会問題研究所 環境アーカイブズ

〒194-0298
東京都町田市相原町 4342 法政大学多摩キャンパス総合棟 5F
電 話：042-783-2098 FAX：042-783-2089
E-mail：k-archives@ml.hosei.ac.jp
Twitter：@k_archives1
H P：http://k-archives.ws.hosei.ac.jp



法政大学 大原社会問題研究所 環境アーカイブズ

Archives for Environmental Studies, The Ohara Institute for Social Research

■ ごあいさつ

法政大学における環境アーカイブズの取り組みは 2009 年 8 月に始まりました。これまでに環境問題をはじめ、薬害、原発、市民活動等、多岐にわたる資料を収集し、整理・保存してきました。一部の資料はすでに公開しており、法政大学の学生はもとより、学内外の研究者の求めに応じ、広く閲覧に供しています。

アーカイブズという記録資料が残されることで、われわれは様々な観点から過去の出来事を把握し、あるいは人々の生活や活動の諸相を知ることができます。そうした資料を研究や教育に活用することによって、新たな発見を導くことが可能となりますし、また将来の世代に資料を伝えていくことが現代に生きるわれわれの責任でもあります。

環境アーカイブズは、これまで収集してきた資料の整理・公開を積極的に進めるとともに、貴重な資料の保存と継承のために努力してまいります。今後ともよりいっそうのご指導のほど、よろしくお願い申し上げます。

2016 年 9 月

法政大学大原社会問題研究所
環境アーカイブズ



■ 所蔵資料紹介

◇ 受入番号 0002 スモンの会全国連絡協議会・薬害スモン関係資料

薬害スモンは、整腸剤キノホルムの服用により神経障害などの患者が多数発生した薬害事件です。当資料群は、被害者の救済と薬害の根絶を目指した被害者の全国組織である「スモンの会全国連絡協議会」から法政大学が寄贈をうけたもので、1970 年代から 1980 年代にかけての薬害訴訟や、被害者救済・薬害根絶運動に関する資料などがあります。

◇ 受入番号 0006 / 0034 川俣修壽・サリドマイド事件関係資料

サリドマイド事件は、妊婦が睡眠・鎮静剤サリドマイドを服用したことによって、胎児に障害が生じた薬害事件です。所蔵資料には、1950 年から 1960 年初頭の訴訟運動、被害者団体関係資料やニュースレター、旧厚生省との交渉記録などがあります（0006）。その他、原告団会議等の議論を収録したノートや日記、支援団体の機関誌などの資料もあります（0034）。



◇ 受入番号 0014 たんぽぽ舎反原発（その他）映像資料

反原発運動を行う市民団体「たんぽぽ舎」により収集、制作された映像資料（講演会、集会、学会の様子やドキュメンタリー、報道番組など）です。この資料群には、東日本大震災以前の 1990 年 1 月に撮影された福島原子力発電所（第一、第二）とその近隣海岸の映像（ファイル No.0416「福島第一／第二原発／エネルギー館」）などもあります。



◇ 受入番号 0042 東京都立多摩社会教育会館旧市民活動サービスコーナー所蔵資料

東京都立多摩社会教育会館に設置されていた「市民活動サービスコーナー」（2002 年廃止）が収集していたミニコミ（市民活動団体や個人が自主的に発行した印刷物）を所蔵しています。

環境アーカイブズには 1950 年代から 2000 年代初頭までの資料があり、現在も継続して発行されているミニコミは、「市民アーカイブ多摩」（立川市）で保存・公開されています。

他にも所蔵資料がございます。
詳しくは、ホームページの「公開資料一覧」をご覧ください。